

2010年4月7日

各位

伊藤忠アーバンコミュニティ株式会社

1300年の歴史を育む吉野山に伊藤忠アーバンコミュニティの社をつくる
さくら
“さくら咲競プロジェクト”・植樹イベント開催しました

伊藤忠アーバンコミュニティ株式会社（本社：東京都中央区 代表取締役社長 猪熊 茂男）の環境保護活動“さくら咲競プロジェクト”では、2010年4月3日（土）に、吉野山（奈良県吉野郡吉野町）の伊藤忠アーバンコミュニティの社において、植樹イベントを開催いたしましたので、お知らせいたします。

さくら
■“さくら咲競プロジェクト”植樹イベント

伊藤忠アーバンコミュニティ“さくら咲競プロジェクト”にご賛同いただいた18（2010年4月3日現在）のマンション管理組合様の中から、当日は、9組合・26名の方々に参加いただき、伊藤忠アーバンコミュニティの社に計30本のシロヤマザクラの苗木を植樹していただきました。

当社では、今後も、下草刈りや施肥等苗木の育成などを行い、吉野山の桜の保護活動を実施して参ります。



上千本地区にある伊藤忠アーバンコミュニティの社



植樹された苗木にはマンション名のプレートを設置



植樹イベントにご参加いただいた管理組合の皆様

さくら
■環境保護活動“さくら咲競プロジェクト”概要

- | | |
|----------|---|
| 1) 趣 旨 | 約1300年前から人々の心のよりどころとして、日本の四季を彩ってきた吉野山（奈良県吉野郡吉野町）の桜が、病気や高齢化によって枯渇の危機にあり、一目千本と称賛されるこの景勝を次の世代に残したいと考え、当社の環境保護活動の一環として、吉野山に桜の苗を植樹し育成・保護する活動を実施。 |
| 2) 活動内容 | 吉野山の上千本（かみせんぼん）地区に位置する約600坪の土地に桜の苗木を植樹し、育成・管理する作業を助成。その場所を「伊藤忠アーバンコミュニティの社」と名づけ、後世まで桜が咲き競う場所であることを願い育てる環境保護活動。 |
| 3) 概 要 | 当社にて管理させていただいているマンションの管理組合様に、古紙やアルミ缶などの資源ゴミの回収により環境活動費を捻出していただき、その資金を財団法人吉野山保勝会へ桜の保護活動費の補助として寄付していただきます。
※1口1万円。 |
| 4) 所 在 地 | 奈良県吉野郡吉野町吉野山 1556 |
| 5) 助 成 先 | 財団法人 吉野山保勝会 |

以上

本ニュースリリースに関するお問い合わせ先

伊藤忠アーバンコミュニティ株式会社 CRM 推進部広報課 TEL 03-3662-5105 担当：川嶋